

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	マレリ株式会社	事業所名	吉見工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 (01) 二酸化炭素排出量の把握及び課題等の抽出	本社物流部門にてマレリ全体の排出量の月次進捗。			○	○	○
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 (02) 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有及び改善のための取組実施	本社物流部門で輸送業者連絡会実施(3ヶ月1回)			○	○	○
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (01) 貨物輸送事業者に対する法令上提出の義務がある運輸部門の二酸化炭素排出量削減に係る計画の提出確認	委託する貨物輸送事業者に対し、法令上提出の義務がある自動車排出温室効果ガス削減を目的の一つとした計画・報告書(埼玉県地球温暖化対策条例に基づく自動車地球温暖化対策計画書、省エネ法に基づく計画・定期の報告等)の提出状況の確認及び提出の推奨。			○	○	○
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (02) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	ISO認証取得の確認、推奨			○	○	○
03	物流拠点の活用による輸配送の効率化 ()	外部倉庫活用による輸配送の効率化			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 (01) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上	荷台スペース規格に適合した荷姿標準化、ダンブラ、ポリ容器の推進			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

04 積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組	MJミルクランによる混載化で適正化実施	○	○	○
04 積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (03) 輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注	MJミルクランによる混載化で適正化実施	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (01) 発注時間及び配送時間のルール化	MJミルクランによる各ルートの配送時間、荷量指示実施	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (02) 道路混雑時の輸配送の見直し	緊急連絡網の整備による混雑回避実施	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- (03) 輸送車両の待ち時間の削減	引取り時間の共有化と連絡網整備による、待ち時間の削減実施	○	○	○
06 その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 ----- ()	MJミルクランによる輸送距離と納入便数削減	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 ----- (01) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車(以下、「低燃費車等」)の利用要請	排ガス適合車(低燃費車)への入替推奨(車両紹介活動)	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (02) 貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請	輸送業者へMJ環境方針展開	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (03) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車等の利用状況やエコドライブの実施状況の確認、改善に向けた取組の実施	本社物流部門で輸送業者連絡会で確認実施	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組	構内荷下場所、待機場所へアイドリングストップの掲示	○	○	○
08 サードパーティーロジスティクスの活用 ()	MJミルクランによるサプライヤー選定実施	○	○	○
09 共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 ()	部品輸送に貨物列車や船舶の利用(例:岩手～広島:貨物列車、関東～九州:船舶)	○	○	○
11 その他の必要な取組 ()	フォークリフトEV化によるCO2削減	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	マレリ株式会社	事業所名	吉見工場			
	取組措置		具体的取組措置	R3	R4	R5

自動車地球温暖化対策実施方針

01	マイカー通勤に係る重点目標の設定 ()	電気自動車・低燃費車の利用促進、アイドリングストップ実施	○	○	○
02	公共交通機関への転換の推進 (01) 公共交通機関利用促進のための情報提供	ホームページ交通手段案内	○	○	○
02	公共交通機関への転換の推進 (03) 公共交通機関利用者への優遇策	自宅から最寄り駅までの車・バイク・自転車で通勤し、最寄り駅から電車・バスで勤務地まで通勤最寄り駅の駐車場代を補助している。 パーク&ライド(駐車場代補助)	○	○	○
03	自転車への転換の推進 (01) 自転車の安全利用の促進	社内福利厚生(自転車保険制度あり)	○	○	○
03	自転車への転換の推進 (02) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理	建屋に隣接した駐車場の設置	○	○	○
03	自転車への転換の推進 (04) 自転車通勤者への優遇策	通勤手当支給(片道2km以上)、パーク&ライド(駐輪場代補助)	○	○	○
04	その他マイカー通勤を削減するための取組 (01) 自家用自動車の通勤手当及び許可基準等通勤制度の見直し	通勤許可基準の強化(2Km圏内は原則通勤禁止)	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

04	その他マイカー通勤を削減するための取組	テレワーク勤務制度の制度化(2021/4/1より)	○	○	○
(04)	テレワーク制度の導入				
04	その他マイカー通勤を削減するための取組	社内イントラへ掲示	○	○	○
(05)	啓発活動の実施				
05	エコドライブの推進	エコドライブ、ポスター掲示 アイドリングストップの徹底(表示版及びポスター掲示)	○	○	○
(01)	エコドライブの啓発				
05	エコドライブの推進	交通安全マナー研修実施	○	○	○
(02)	エコドライブ研修の実施				
06	従業員の通勤車両に関する低燃費車利用促進	100%電気自動車利用の通勤はガソリン代相当の支給と会社電気で充電可能	○	○	○
(01)	低燃費車の購入支援等				
06	従業員の通勤車両に関する低燃費車利用促進	100%電気自動車利用の駐車場は構内駐車場利用可能	○	○	○
(02)	低燃費車利用者への優遇策				
07	時差通勤の実施	フレックスタイムによる時差勤務実施	○	○	○
()					